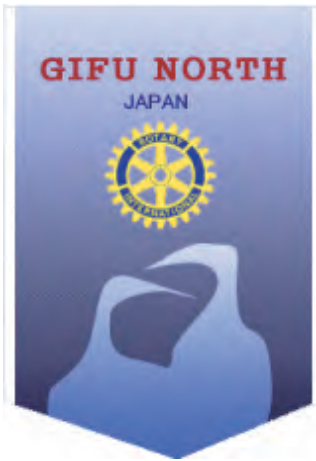


# 岐阜北週報



8月 会員増強及び拡大月間

<input type="checkbox"/> 題字	永瀬 章	<input type="checkbox"/> 会長	永瀬 章	
<input type="checkbox"/> 例会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	塚原 進	2008-2009
<input type="checkbox"/> 会場	岐阜都ホテル	<input type="checkbox"/> 幹事	岡田 忍	No.1270
		<input type="checkbox"/> 委員長	山口 八郎	08.08.31 発行

## 前回の記録

第 1270 回例会 08/20 (水)  
クラブアッセンブリー (4)  
I・年次大会合同例会  
担当：インターアクト委員会

## 本日の予定

第 1271 回例会 変更 8/31(日)  
岐阜北 RC カップ  
バレーボール大会開会式  
担当：青少年育成委員会

## 次回の予定

第 1272 回例会 09/03 (水)  
クラブフォーラム (2)  
担当：会員増強委員会

## 会長挨拶 【永瀬 章 会長】

お盆休暇もあり久しぶりの例会です。又、本日は過日 8月7日から8日に掛け、桑名で催された IAC の年次大会の報告も兼ね、岐阜城北高校の IAC の生徒さんとの合同例会です。引率された IA 委員会の若山委員長、長野副委員長、暑い中大変ご苦労様でした。この夏はオリンピックイヤーということで、毎晩遅くまでのテレビ観戦と、猛暑のためクーラー冷えなどで体調は如何ですか。国の威信を懸け、又世界が一つになってのオリンピックです。開会式では、ロパクだとか、花火ではなく CG であったとか、後で色々取りざたされていますが、すごい開会式だったと私は思っています。何と人が多いのだろうと実感しました。閉会式が楽しみです。陸上の 100M 男子では余裕のゴールで金メダル。優勝候補が予選落ちし、勝負は時の運とは言いますが、この日のために全てを懸けてきた選手たちに大きな拍手を送りたいです。まだまだ競技も残っていますので応援していきたいものです。男女共に出場したバレーボールも男子は全敗、女子は惜しくもメダルに手が届かず 5 位に終わりました。来週の例会は変更となっています。8月31日に岐阜メモリアルセンターで行われる、岐阜北 RC カップバレーボール大会の開会式を例会とします。未来のオリンピック選手が、この中から生まれるかもしれません。どうぞ多数の会員の出席をお待ち申し上げます。

## 出席状況 【会員数 38 名】

出席者：34 名 出席率 34/38=89.47%  
欠席者：3 名 (出席免除 2 名) 91.90%  
ビジター【大垣】 沼口 諭 様  
岐阜城北高校インターアクト部顧問  
教授 森嶋由紀子 様  
インターアクター  
小川総志・矢島健斗 両君

## ニコニコ BOX

永瀬 章・若山 和正・竹村 博之  
岡田 忍・西垣 康紀

## 【委員会報告】

- ・永瀬会長  
I.G.M の参加報告
- ・若山インターアクト委員長  
例会出席城北高校インターアクト部の紹介
- ・原尾社会委員長  
本日若松学園キャンプ訪問参加について
- ・宮田青少年育成委員長  
バレーボール開会式 (例会変更)  
参加について
- ・谷田親睦交流委員長  
氷見ロータリークラブ訪問多数の参加を

## 《 I G M報告》

テーマ R・Iテーマ 地区メッセージについて  
ロータリーの魅力と会員増強について

出席者:後藤会員 (テーマリーダー) 塚原会員 (世話人) 小森会員 (R情報) 片桐会員、  
山口会員、小島 会員、岡田忍会員、永瀬 (テーマリーダー)

## ① R Iテーマ、地区メッセージについて

『夢をかたちに』と言うR Iテーマに対しては、テーマ が遠大すぎて何処に目を向けてゆくのか解らなく、北 RCとしては、R Iが行っているポリオ撲滅に向けて、 間接的に参加していく。

また、地区活動目標に向けては、他クラブとの連携も視 野に入れ、長良川RCが取り組んでいる長良川を如何に 未来につないでいくか?などを考えるべきだ。具体的に はクラブ全体で考えていく。

## ②ロータリーの魅力と会員増強について

先日の例会に、例会見学のかたちで参加いただき、事前 にロータリーの雰囲気を経験していただくことにより入 会し易くなり、その時は会員が皆で声を掛けるなどフォ ローする。また以前から言われていることですが、新入 会員がなかなか先輩会員と交流しづらい為、例会場での 席をたまには変える等でした。

今回は、ホテル側の手違いもあり食事を1 Fの中華料理で取りました。アルコールも入り、とても和やかな雰囲気の中たのしい I G Mでした。



家族ゴルフコンペ成績 (敬称略)  
8 / 17 長良川カントリー  
優勝 ・ 永瀬 章  
準優勝 ・ 竹村 博之  
第3位 ・ 山口 八郎  
ベストグロ ・ 片桐 敦

## 《次回例会のご案内》

9月3日 (水)  
クラブフォーラム (2)  
担当 会員増強委員会





若松学園キャンプ  
8月20日16:00～



会員が持参した手作りの童謡歌詞両面を木と木に縛りテープのボリュームを上げて全員で合唱した、その歌は《夕焼け小焼け》と《お手つなで》であった。



社会奉仕委員会による 若松学園キャンプ園児、保母先生 総勢50余名  
永瀬会長の挨拶からはじまった。(左写真)  
焚火から炭火、6ヶのなべでカレーの煮込みに材料が調理され、なべの中に投入された。  
やがて、皿盛りされ配られ全員でほうばった。  
最年少者も行儀よく頂いた。



食事がおわり、提供したスイカ割の準備から始まり園児の希望者がそれぞれに挑戦したが、はずれてヤンヤの喝采を受けた、15人位は試したが最後にどうにかスイカにあてて終了。



編集後記

クラブ会員13名が参加、原尾委員長が「参加者全員で作って、食べて、歌って」まさに楽しいひとときであった。特に会員が童謡歌詞の手作りとスイカ割りの竹とシートを購入して頂き園児は良き思い出となり感謝します。